

**(21) 小山町:再生可能エネルギーを活用した産業拠点整備事業
推進区域** (平成26年10月14日 名称・区域変更)

**内陸フロンティア推進区域
(第1次指定)**

政策課題	<ul style="list-style-type: none"> ●脆弱となっている町内山林に起因する災害が頻発しているため、持続可能な資源循環型林業の構築による災害に強い強靱な森林づくりが急務となっている。 ●<u>森林資源を中心に多様なエネルギー有効利用が求められている</u>
解決策	<ul style="list-style-type: none"> ●資源循環型林業構築のため、木質バイオマス発電所を建設するとともに、木質バイオマスを活用した次世代施設園芸を誘致する。 ●<u>木質バイオマスと太陽光のハイブリッド発電によるエネルギーの地産地消を実現する。</u> ●有事の際には、隣接する工業団地等へ電力供給する仕組みを構築し、災害に強く持続可能な分散自立型の地域づくりを実現する。

【事業内容】

- ・災害に強く持続可能な再生可能エネルギー（木質バイオマス発電、太陽光発電）、工業団地、次世代施設園芸団地の整備

【想定している事業実施主体】

- ・県企業局(湯船原工業団地)、富士小山次世代施設園芸推進 Consortium 小山町、発電事業者等

【推進体制の設置状況及び活動状況】

- ・小山町内陸のフロンティアを拓く取組推進協議会

【活用を予定する県の支援策】

調査助成	用地取得費助成	工業用地助成	中小企業融資
○	○	○	○

【区域の範囲】



【スケジュール】

26年度	工業団地造成詳細調査、地元調整 次世代施設園芸地元調整、造成着手 再生可能エネルギー等事業計画策定等
27年度	工業団地造成着手 次世代施設園芸施設整備完了 木質バイオマス発電事業実施設計 太陽光発電事業着手
28年度	工業団地造成中 次世代施設園芸農作物栽培開始 木質バイオマス発電事業実施設計 太陽光発電事業完了
29年度	工業団地造成完了 木質バイオマス発電事業着手